

年間授業計画 様式

高等学校 令和8年度 (1学年用) 教科

総合的な探究な時間 科目 総合的な探究の時間

教科: 総合的な探究な時間

科目: 総合的な探究の時間

単位数: 1 単位

対象学年組: 第 1 学年 1 組 ~ 8 組

使用教科書: ()

教科 総合的な探究な時間 の目標:

【知識及び技能】 社会の仕組みを理解し、探究に必要な情報収集・分析の技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】 課題を発見し、根拠をもって考え、他者に伝わる形で表現する力を育てる。

【学びに向かう力、人間性等】 自分の学びを自分で動かし、仲間と協同しながら成長し続ける姿勢を育てる。

科目 総合的な探究の時間 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の仕組みを理解し、探究に必要な情報収集・分析の技能を身につける。	課題を発見し、根拠をもって考え、他者に伝わる形で表現する力を育てる。	自分の学びを自分で動かし、仲間と協同しながら成長し続ける姿勢を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	チーム形成	チームビルディング活動 協同的に学ぶ姿勢を育てる	【知識及び技能】 自分の意見をもつことができる 【思考力、判断力、表現力等】 グループディスカッションを通し自分の考えや調べた内容についてたたく相手に伝えることができる、 【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。	○	○	○	3
	合意形成	チームコンセンサスワークショップ 多様な意見を整理し、課題を設定する力を育てる	【知識及び技能】 チームの一員としてグループディスカッションに参加することができる 【思考力、判断力、表現力等】 グループディスカッションを通し自分の考えや調べた内容についてたたく相手に伝えることができる、 【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。	○	○	○	3
	金融基礎教育	社会生活に必要な金融知識を身に 着ける 数値・データを根拠に判断する力 を育てる	【知識及び技能】 金融の木曾里香 【思考力、判断力、表現力等】 データを用いて自分の考えや調べた内容について相手に伝えることができる、 【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。	○	○	○	3
2 学期	インターンシップを通じて事例から 情報を集め表現する	事例から情報を収集し、目的に応 じて表現できるようにする。 身近な地域の類似例を情報収集す ることで、地域についての知識理 解も深める	【知識及び技能】 各企業のケーススタディ動画を視聴し活用することができる。インターネット を活用し正しい情報を入手することができる 【思考力、判断力、表現力等】 各企業のケーススタディ動画から得た知識を正しく活用しグループディス カッションを効率よく進めることができる。グループディスカッションを通し 自分の考えや調べた内容についてたたく相手に伝えることができる、 【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。	○	○	○	4
	複数事例から学び表現する	周囲との情報共有をもとに、自分 の興味・関心や視野を広げられる ようにする。複数の情報を収集 し、比較しながら考えられるよ うにする。企業や自治体による課題 特定・課題解決の幅広さを知る	【知識及び技能】 各企業のケーススタディ動画を視聴し活用することができる。インターネット を活用し正しい情報を入手することができる 【思考力、判断力、表現力等】 各企業のケーススタディ動画から得た知識を正しく活用しグループディス カッションを効率よく進めることができる。グループディスカッションを通し 自分の考えや調べた内容についてたたく相手に伝えることができる、 【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。	○	○	○	4
	理想の地域の実現案をつくる	学習を経て自分自身の考えがど のように変わったか、俯瞰して捉え られるようにする。身に着けた知 識を総合して、課題に対して適切 な解決策を出せるようにする	【知識及び技能】 各企業のケーススタディ動画を視聴し活用することができる。インターネット を活用し正しい情報を入手することができる 【思考力、判断力、表現力等】 各企業のケーススタディ動画から得た知識を正しく活用しグループディス カッションを効率よく進めることができる。グループディスカッションを通し 自分の考えや調べた内容についてたたく相手に伝えることができる、 【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。	○	○	○	4
	講師によるワークショップを通し て、自分の利き脳を知り、進路にむ けた自己分析を行う。 様々なタイプの人がいることを知 り、相互理解をすることで、良い人 間関係をつくる。(体験)	右脳左脳ワークショップ インタビューワークショップ	【知識及び技能】 右脳型左脳型かの「利き脳」を知ることでき、自らの特性や職業の適性など を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 これからのAI時代は右脳(感性)と左脳(論理)の両方を使うことが求められる ので、 両方を鍛える方法を知る。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	4
地域と自分の未来を描く	経験から学習を振り返り、次に生 かせる教訓を作る	【知識及び技能】 理想の地域の実現案を作ろうという動画を視聴し活用する ことができる。インターネットを活用し正しい情報を入手する ことができる 【思考力、判断力、表現力等】 理想の地域の実現案を作ろうという動画から得た知識を正しく 活用しグループディスカッションを効率よく進めることが できる。グループディスカッションを通し自分の考えや調べ た内容についてたたく相手に伝えることができる。	○	○	○	2	

3 学 期			<p>【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。</p>				
	地域と自分の未来を描く	教訓を生かして、今後の高校生活や卒業後の将来を試行する	<p>【知識及び技能】 課題と学びのつながりを描こう案を作ろうという動画を視聴し活用することができる。インターネットを活用し正しい情報を入手することができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 課題と学びのつながりを描こう案を作ろうという動画から得た知識を正しく活用しグループディスカッションを効率よく進めることができる、グループディスカッションを通し自分の考えや調べた内容についてたたく相手に伝えることができる、</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 グループでコミュニケーションを積極的にとる姿勢がみられる。</p>	○	○	○	2
	発表準備	地域の魅力や課題を自己、他者、複数の視点から見つめその解決方法について考え、自分なりの案を考え発表するための準備をする。	<p>【知識及び技能】 1年間培った知識を生かし課題を見つけ、解決に案を練ることができる</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 グループとして、課題を見つけ出し、グループディスカッションを行い解決案を模索することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 発表に向け、相手に伝えるという意識をもち創意工夫を凝らし発表することができる。</p>	○	○	○	4
	発表	地域の課題に関して、自分なりの案を発表し意見交換をして、さらなる課題発見に取り組んでいく。	<p>【知識及び技能】 グループで出した案を正しく正確に相手に伝えることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 スキルを活かし創意工夫し相手にわかりやすく物事を伝えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 発表が自分たちの案を振りえり他者の意見を取り入れさらなる課題を見つけ解決に取り組む姿勢がみられる</p>	○	○	○	2
							合計
							35